

No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未承認20との該当関係)	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費						成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP, 広報紙など)	参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分		
																			補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'		E 起債予定額							F その他	G 補助対象外経費
																						D' 国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	D'' 国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))									
10	単	通常事業	36	消防隊員感染防止対策強化事業	<p>①救急現場、火災救助現場はもとより訓練や点検時の隊員の感染防止対策のため空気呼吸器用面体(全面マスク)を導入する。患者接触時におけるエアロゾルが発生しやすい救急現場や心臓生時の処置に伴う感染リスクを踏まえ、パナソニックのHEPAフィルター及び自動式心臓ペースメーカーの積極的活用を図る。また、感染防護衣においても、ウイルスバリア性能を有する仕様タイプを活用することで、より一層の救急隊員の感染リスク軽減を図る。</p> <p>②消耗品及び備品購入費</p> <p>③全面マスク 38,170円×100個=3,817,000円 心臓ペースメーカーシステム(ペースポン3.1) 2,818,750円×8台=22,550,000円 人口鼻フィルター:20,825円(25個入)×4個=82,500円 エアロゾル経路交換用フィルター 88,000円×6セット=528,000円 デスポストレッチャーシート 19,800円(10枚入)×40=792,000円 -感染防止衣(リネースタイル)上下セット 30,000円×200着=6,000,000円 タイプックス感染防護衣:3,553円×100着=355,300円 -食衣:6,160円×20着=123,200円 -救急ヘルメット:31,900円×100個=3,190,000円 -感染防止雨衣:40,150円×100着=4,015,000円 -フェイスシールド:284円×300個=85,200円 -トランシットアルコールカード(両面テープ付) 40,700円(2個入)×50=2,035,000円 -感染予防対策用品(洗濯乾燥機):220,000円×6台=1,320,000円 -その他感染予防対策用消耗品(一式):1,112,800円 合計:46,000千円</p> <p>④対馬市消防署 ●事業完了見込みによる変更</p>	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.6	R4.2	46,000		46,000	46,000		-	-					R3補正(地)				
11	単	通常事業	36	消防庁舎感染予防対策事業	<p>①消防庁舎内における職員間の新型コロナウイルス感染症拡大防止及び来客者等からの感染リスクの軽減を図るため、庁舎入り口等にサーモカメラを設置し、手洗い及び炊事場の水栓を自動水栓に交換する。</p> <p>②消耗品及び備品購入費 キッチン、手洗い器自動推進器 556,730円 感染予防対策水道設備改修 1,054,020円 (消防本部、分道所、支署、出張所 計4カ所) サーモカメラ:2台=789,250円 合計:2,400千円</p> <p>④対馬市消防署 ●事業完了見込みによる変更</p>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.6	R4.2	2,400		2,400	2,400		-	-					R3補正(地)		
12	単	通常事業	-	対馬市高等学校魅力化支援事業	<p>①コロナ禍により、例年実施している島外での勉強合宿ができない市内高校生に対し、感染リスクを軽減するため、島内での合宿を実施することで、学生の学習体制を維持するとともに島内の宿泊施設、貸切バス事業者の支援にもつながる。</p> <p>具体的には、市内に所在する高等学校が市内の宿泊施設等を利用して学習合宿等を実施する際の宿泊費とバスの借上料を支援する。</p> <p>②宿泊費及び車借上料 32,000円/6泊×70名=840,000円 77,000円×1台(大型) 55,000円×1台(小型)=132,000円×1/2=66,000円 合計:906千円</p> <p>④島内高等学校 ⑤事業完了による変更</p>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	②-II-3. 中小・小規模事業者の経営転換や企業の事業再構築等の支援	②いずれも該当しない	R3.6	R3.9	726		726	726							交付要綱		R3補正(地)	
13	単	通常事業	-	社会教育における新型コロナウイルス感染症対策備品購入事業	<p>①公民館講座、社会体育及び芸術文化活動等の社会教育において、参加者の新型コロナウイルス感染症予防強化のため、必要な消耗品、備品を核施設に配置することで、市民等が安心・安全に参加できる環境とする。</p> <p>②消耗品及び備品購入費</p> <p>③次亜塩素酸 空間除菌脱臭機 74,077円×13台×1.1=1,059,300円 演台用飛沫防止バーション 14,900円×6台×1.1=98,340円 サーモグラフィカメラ 450,909円×13台×1.1=6,447,999円 抗原検査キット(鼻腔ぬぐい液用) 900円×600個×1.1=594,000円 その他通信費等事務費:200,361円 合計:8,400千円</p> <p>④各公民館及び体育施設等 ●事業完了見込みによる変更</p>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.7	R4.2	8,400		8,400	8,400		-	-					R3補正(地)		
14	単	通常事業	54	地元産品消費拡大イベント開催事業	<p>①農林水産物は、新型コロナウイルス感染症の影響により取引店舗の休業等による需要が落ち込みで島外出荷が伸び悩んでいる。そこで、第一次産業の復興のために、地産地消の拡大及び対馬産の需要度を高める必要があり、新鮮な水産物、旬な農産物が本土より安く豊富に食べることができる島の魅力を島内外に広めるため、「地元産品消費拡大イベント」を開催することで、島内の消費喚起及び対馬産の素晴らしさを島民への再認識を図る。このイベントを機に島の「売り」である新鮮な水産物や旬な農産物を求める来島者の誘客に結びつけ、また対馬の旬の食材を提供できる島内店舗の協力体制及び島内流通の確立に繋げる。</p> <p>②補助金(地元産品購入経費、消耗品費、使用料、手数料等)</p> <p>③実行委員会経費内訳 ○報償費:1,200千円 ○旅費:560千円(イベントPR旅費等) ○消耗品費:15,216千円(農林水産物食材等) ○印刷製本費:2,352千円(チラシ、ポスター、スタンプカード等) ○役員費:272千円(振込手数料、郵便料) ○使用料:400千円(施設使用料及びリース料) 合計:20,000千円</p> <p>④地元産品消費拡大イベント実行委員会 ●事業完了見込みによる変更</p>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	②-II-3. 中小・小規模事業者の経営転換や企業の事業再構築等の支援	⑤強い農林水産	R3.6	R4.2	19,000		19,000	19,000		-	-					R3補正(地)	

No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充てる経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A 総事業費	B						成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP, 広報紙など)	参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分		
																			補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'		E 起債予定額							F その他	G 補助対象外経費
																						D' 国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	D'' 国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))									
15	単	通常事業	69	対馬博物館普及啓発事業	①コロナ後の国内外観光客の増加及びコロナ禍の中、島外渡航を自粛している島民の域内交流増加による地域活性化を目指す。令和4年度に開館予定の対馬博物館の知名度向上と関心を高めるための取り組みとして、博物館や対馬全島をフィールドとしたワークショップなど、島内外の親子を対象とした教育普及活動を実施する。また、著名な講師とコラボすることで、新たなファン層の獲得につなげるとともに、コロナ後の交流人口の回復を目指す。 ②報償費、費用弁償、委託料、使用料等 ③講師謝礼、講演会講師謝礼 27千円×1名=27千円 41千円×1名=41千円 ワークショップ講師謝礼 27千円×1名=27千円 ワークショップ講師謝礼 21千円×1名=21千円 ●費用弁償:講師旅費(東京)101千円×1名=101千円 講師旅費(岡山)105千円×1名=105千円 講師旅費(市内)1千円×1名=1千円 ●消耗品費:ワークショップ・講演会用品代 ワークショップ 50千円・講演会 10千円 ●印刷製本費:チラシ印刷代 ●3円×15,000枚×5回×1.1=685千円 ●通信運搬費:物品等郵送料 70千円 ●手数料:チラシ折込料 ●2円×13,800世帯×5回×1.1=152千円 ●傷害保険料:55千円 ●委託料:7E-コンパント委託料 1,807千円 ●車庫上料:バス庫上料 82千円 ●市公共施設等 ●事業完了見込みによる変更	-	-	-	-	-	-	-	-	①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R3.4	R4.2	1,000			1,000								R3当初(地)				
16	単	事業者支援(①事業者支援)	43	観光業新型コロナウイルス対策協力金事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により減少した観光客及びビジネス客に対し、「新しい生活様式」に対応した「業種別ガイドライン」を遵守し、安心・安全なサービスを提供しながら誘客を促す事業者に対し協力を提供する。 ②観光事業者に対する協力金の支給 ③・宿泊業 101件 22,800千円 (部屋数×2万円、ただし上限200万円まで) (農林漁業体験民泊事業者は一律1万5千円) ・交通事業者 507台(26件) 7,605千円 (台数×1万5千円(乗員定数関係なく一律単価)) ・飲食事業者 154件 7,700千円 (店舗数×5万円) ・土産品小売・体験事業者 21件 1,050千円 (土産品小売は店舗数×5万円) (体験事業者は事業者数×5万円) ○上記による協力金:39,155千円 ○振込手数料:31千円 ○事務委託料:814千円 計40,000千円 ④観光事業者 ⑤事業完了による変更	-	○	-	-	-	-	-	②-II-3. 中小・小規模事業者の経営転換や企業の事業再構築等の支援	R3.6	R3.9	40,496			40,496			40,496							R3補正(地)			
17	単	通常事業	-	成人式中止に伴う特別給付金支給事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大により、対馬市成人式を中止したことから、貸衣装のキャンセル料等の支援を行い、新成人の経済的な負担軽減を図る。 ②新成人への特別給付金:8,650,000円 郵便料等事務費:240,000円 ③新成人1万円(定額)×220人=2,200,000円 最大5万円(キャンセル料補償)×129人=6,450,000円 申請書郵送料、振込手数料等事務費一式:240,000円 合計8,890千円 ④新成人 ●事業完了見込みによる変更	-	-	-	-	-	-	-	-	②-II-9. 家計の暮らしと民需の下支え	R3.7	R4.2	3,100			3,100			3,100						R3補正(地)			
18	補		38	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①新型コロナウイルスの収束が見えない中、教育活動継続に際し、密閉・密集・密接を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要な物品の購入等により、学校における安心・安全のための支援を行います。 また、教職員へオンライン学習等に資するICT研修に必要な物品の購入等により円滑な教育活動を支援します。 ②消毒液、ICT用備品等 ③小学校分 消耗品、備品購入費(18校分) 14,800,000円 中学校分 消耗品、備品購入費(12校分) 9,600,000円 計:24,400,000円 ④市内小中学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.7	R4.2	24,400	24,400	12,200	12,200			12,200						R2予備費(国)		
19	単	通常事業	-	新型コロナウイルス感染症予防対策事業(情報発信拠点施設分)	①九州のヒト・モノ・コト・情報が集まる福岡市において、本市の認知度向上を目指す。令和2年4月に移転リニューアルオープンした「よりあい処つしま」の感染防止対策として、店舗1階出入口2箇所にサーモグラフィーを設置することで、安心して飲食や買い物を楽しんでいただくことを目的とする。 ②備品購入費 ③顔認証サーモグラフィーカメラ 850千円×5台×1.1=4,675千円 ④よりあい処つしま、ふれあい処つしま ●事業完了による変更	-	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.7	R3.9	1,518			1,518			1,518						R3補正(地)			
20	単	事業者支援(①事業者支援)	43	飲食店認証制度認証協力金事業	①「ながさきコロナ対策飲食店認証制度」の認証済みまたは申請済みの飲食店事業者に対し、協力金として一律10万円を支給する。また市内飲食業の認証制度の普及をもって、新型コロナ対策を推進することで、消費者へ安全安心をもたらす。飲食店利用の回復を図る。 ②飲食店事業者等に対する協力金 ③報償費:26,000千円=260事業者×100千円 事務費:1,000千円【通信運搬費、印刷費、振込手数料】 計:27,000,000円 ④市内飲食及び宿泊事業者 ●事業完了見込みによる変更	-	○	-	-	-	-	-	-	-	②-II-3. 中小・小規模事業者の経営転換や企業の事業再構築等の支援	R3.7	R4.2	15,000			15,000			15,000						R3補正(地)		

No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充てる経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A							成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP, 広報紙など)	参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分					
																		総事業費	B												補助対象外経費				
																			補助対象事業費	国庫補助額	D	D'		E								F			
																						D'	D''												
21	単	通常事業	—	電子クーポン「対馬蒲籠」発行事業	①対馬への観光を促すために電子クーポン「対馬蒲籠」の追加発行を行い、観光客の増加と市内飲食業の利用の増加を促す。また非接触型の電子クーポンの利用を促すことで、新型コロナウイルス対策を採りながら、市内事業者のキャッシュレス決済の普及を促し、ポストコロナ下における消費拡大の礎を作り出す。 ②委託料 53,000千円 10,000人泊分の電子クーポンの発行及びそれに係る事務手数料 ③電子クーポン 50,000千円=5,000円×50施設×200人泊(計10,000人泊) 事務費 3,000千円(決済手数料 1,000千円、加盟店手数料 900千円、振込手数料 1,100千円) 合計:53,000,000円 ④観光客及び対馬市民 ●事業完了見込みによる変更	—	—	—	—	—	—	—	—	②-II-3. 中小・小規模事業者の経営転換や企業の事業再構築等の支援	⑯商品券・旅行券	R3.7	R4.2	51,000	—	—	51,000	—	—	—	—	—	—	—	—	R3補正(地)					
22	単	事業者支援(①事業者支援)	43	対馬市商工業者等事業継続支援金事業	①8月～9月の飲食店等の休業要請あるいは不要不急の外出制限等により影響を受けた市内の事業者に対して、1事業者1月最大10万円(最大20万円)を支給することで事業継続を支援する。 ②8月及び9月の売上高がそれぞれ30%以上50%未満減少の事業者に対して1者あたり1月あたり最大10万円(2か月で20万円、売上高の減少額を上限)を支給。 事務費(送料、手数料、使用料、消耗品) ③給付金:10万円×185者×2か月=37,000,000円 事務費 送料 140円×106者= 14,840円 94円×106者= 9,964円 振込手数料 110円×106者= 11,660円 消耗品費(ファイル、トナー等) 85,000円 コピー使用料 40,000円 委託料 5,000円×185者= 925,000円 小計 1,086,464円 合計:38,086,464円 ④市内農林水産事業者及び商工業事業者 ●事業完了見込みによる変更	—	○	—	—	—	—	—	②-II-3. 中小・小規模事業者の経営転換や企業の事業再構築等の支援	⑰いずれも該当しない	R3.10	R4.2	9,004	—	—	4,300	—	—	4,704	—	—	—	—	R3補正(地)							
23	単	通常事業	69	対馬エンターテインメント活用事業	①爆発的なヒットとなった対馬を舞台にしたゲームをフックとして、コロナ収束後における国内観光客の誘客及びインバウンドを促進するため、調査およびウェブサイト等でのPRを実施する。 ②委託料 ③委託料:4,775,000円 マーケティング費用、ウェブページ作成、ウェブ用動画、ウェブページ作成 ④旅行社及び旅行事業者	—	—	—	—	—	—	—	—	①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	⑱新たな旅行	R3.10	R4.2	4,775	—	—	4,775	—	—	—	—	—	—	R3補正(地)							
24	○	補	—	特定有人国境離島地域社会維持推進交付金	内閣府	①特定有人国境離島地域における新型コロナウイルス感染症の影響により減少した観光客を回復させ、地域の観光産業を維持するため、国庫正予算を活用し、地域ならではの資源(自然、食、歴史、文化など)を活用した魅力ある旅行商品の造成・販売促進に対する支援等を行う。 ②・しま旅商品事業 ・企画乗船券事業 ・企画航空券事業 ・プロモーション経費 ・協議会経費 ③長崎県算出積算資料(全体事業費) ・しま旅商品事業 186,848,000円 ・企画乗船券事業 11,667,000円 ・企画航空券事業 1,103,000円 ・プロモーション経費 3,328,000円 ・協議会経費 4,045,000円 ○合計 206,991,000円 ④本市負担金 206,991,000円×0.225=46,573千円 ⑤旅行者及び旅行者 ※交付金事業名:しま旅潜在促進事業 ●事業費修正による変更	—	—	—	—	—	—	—	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	⑲商品券・旅行券	R4.3	R4.4以降	206,991	206,991	113,844	40,000	—	40,000	—	53,147	—	—	潜在型旅行商品の最大12513人泊分の創出	市HPIによる	—	—	新型コロナウイルス感染症の終息状況を見ながら長崎県及び県内国境離島市町と連携し、即時に事業を開始する必要があるが現時点では見通しが立たないため。	R3補正(国)		
25	○	単	通常事業	—	飲食店営業時間短縮協力金事業(第4期)	①新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、長崎県の営業時間短縮要請に応じて、営業時間の短縮に御協力いただいた飲食店等に対し支援する。 【期間:令和4年1月28日～2月13日】 ②営業時間短縮協力金:133,280千円(193件分) 郵便料等事務費:492千円 【期間延長分:令和4年2月14日～3月6日】 ③営業時間短縮協力金 :基準による額(別紙要領)×21日×193件=164,640千円 事務費(振込手数料、コピー使用料等一式):690千円 合計:299,102千円 ※市負担額は全体事業費の10% ④時間短縮要請に応じた飲食店	○	—	—	—	—	—	—	—	③-I-3. 感染防止策の徹底	⑳いずれも該当しない	R4.2	R4.4以降	299,102	—	—	20,000	—	20,000	—	279,102	—	—	対象店舗(193件)のうち90%以上を時短営業協力店舗(173件以上)として補助	市HPIによる	申請要領	—	—	新型コロナウイルス感染症の拡大により飲食店等への時短要請の期間を延長したため年度内の完了が見込めないため。	R3補正(地)